

西学東漸研究の中文・日文文献情報

著書

『近代啓蒙の足跡——東西文化交流と言語接触：『智環啓蒙』の研究』

沈国威・内田慶市 2002.3 関西大学出版部、334 頁

『中国科学史論集』劉広定 2002.3 国立台湾大学出版中心、523 頁

『近代日本語における学術用語の成立と定着』真田治子 2002.2 絢文社、488 頁

『早期西方伝教士與北京』余三樂 2001.9 北京出版社、400 頁

『明清伝教士與欧洲漢学』張国剛ほか 2001.5 中国社会科学出版社、473 頁

『中人白話』周振鶴 2001.1 華東師範大学出版社、217 頁

『「千歳丸」上海行——日本人 1862 年の中国観察』馮天瑜 2001.1 商務印書館、467 頁

論文

「倣借と対音の間——「紐約」を中心に」

千葉謙悟『開篇』2002.3 第 21 卷 136~141 頁（早稲田大学）

「『百科全書』の訳語「化学」「天文学」「物理学」による」

高野繁男『神奈川大学言語研究』2002.3 第 24 号 33~54 頁（神奈川大学）

「『明六雑誌』の語彙構造——2 字漢語を中心に（その 2）——」

高野繁男『人文学研究所報』2002.3 第 35 号 47~56 頁（神奈川大学）

「漢訳語の日本語への受容——漢訳『万国公法』の「責任」の場合——」

松井利彦『文林』2002.3 第 36 号 21~45 頁（神戸松蔭女子大）

「明治期学術漢語の一般化の過程——『哲学字彙』と各種メディアの語彙表との対照——」

真田治子『日本語科学』2002.4 第 11 号 100~113 頁（国立国語研究所）

「西周の新造語について——「百学連環」から「心理説ノ一斑」まで——」

手島邦夫『国語学研究』2002 第 41 号 1~13 頁（東北大学）

「高似蘭：医学名詞翻訳標準化的推動者」

張大慶『中国科技史料』2001 第 22 卷 4 号 324-330 頁

「1886-1894 年間近代科学在晚清知識分子中的影響——上海格致書院格致課芸分析」

尚智叢『清史研究』2001.8 第 3 号 72~82 頁（人民大学）

「中国近代地学主要学科名称的形成與演化初探」

張久辰『中国科技史料』2001 第 22 卷 1 号 26~36 頁

「清季圍繞万国新語的思想論争」 羅志田『近代史研究』2001 第 4 号 86~144 頁 (北京)

「『万国公報』與中日甲午戦争」 鄭師渠『近代史研究』2001 第 4 号 168~196 頁 (北京)

「近代中国に移入された日本借用語——梁啓超の場合——」

李運博『研究論集』2001.12 創刊号 109~125 頁 (北海道大学)

「『格物窮理問答』の成立と本文」 八耳俊文『総合文化研究所年報』2001.12

第 9 号 127~144 頁 (青山学院女子短大)

「基督新教與中国近代女子教育」 郭衛東『歴史檔案』2001.12 第 4 号 98~104 頁 (北京)

「天理、公理和真理——中国文化「合理性」論証以及「正当性」標準的思想史研究」

金觀濤・劉青峰『中国文化研究所學報』2001 第 10 号 423~462 頁 (香港中文大)

「『明六雜誌』の語彙構造——2 字漢語を中心に (その 1) ——」

高野繁男『人文学研究所報』2001.3 第 34 号 39~52 頁 (神奈川大学)

「明治期における近代植物学用語の成立」

朱京偉『明海日本語』2001.3 第 6 号 11~44 頁 (明海大学)

「『万国公報』與 X 射線知識的傳播」 王民ほか『中国科技史料』2001 第 3 号 234~237 頁

「『哲学字彙』再版と三版の増補訳語について」

朱京偉『日本語科学』2001.1 第 10 号 80~106 頁

「艾儒略對漢語的貢獻」 マシニ『語文建設通信』

孟偉根訳 2001.1 第 68 号 49~63 頁 (香港中国語文学会)

沈 国威輯